

## 「家庭ごみ有料化実施方針（素案）」のパブリック・コメントにおけるご意見と市の考え方

「家庭ごみ有料化実施方針（素案）」について、パブリック・コメントを実施した結果、次のとおりご意見が寄せられましたので、それに対する市の考え方と併せて公表いたします。

意見募集期間：令和7年11月14日（金）～12月15日（月）

意見提出方法：郵送、直接持参、Eメール、電子申請サービス、FAX

意見者数：88人（なお、別に、氏名などの記載がないご意見が30人分ありました。富山市パブリック・コメント手続要綱に定める市民等（意見を提出できる方）かの判断ができないことから、パブリック・コメントの総数等には含めませんが、今後の施策の参考として活用させていただきます。）

意見数：226件

### 1. 内容別の意見数

	ご意見（概要）	意見者数
①	<p>家庭ごみ有料化に賛成である。</p> <p>○理由や意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての方が専用ごみ袋を使用し、ごみ処理経費を負担することは賛成です。</li> <li>・ごみ袋有料化はごみ削減のためには仕方のないことだと思う。</li> <li>・他市から転入してきたが、富山市が未だに有料化していないことに驚きました。</li> <li>・公平性を保つため、ごみ袋への価格上乗せを希望します。</li> <li>・日ごろからごみの分別に取り組んでおり、小さい容量の袋の作成を希望します。</li> <li>・時代の流れとして、有料化を導入すべきと考えます。</li> <li>・素案の内容にも理解でき、賛成です。</li> <li>・課題については、市民に寄り添いしっかりと考えてほしい。</li> </ul>	8人
②	<p>家庭ごみ有料化に反対である。</p> <p>○理由や意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料が高い。</li> <li>・有料化による減量効果があるかがわからない。</li> <li>・ごみ出しが複雑になり、負担が増える。</li> <li>・市は、ごみ減量化の成果を上げてきており、現状の施策を継続していくべき。</li> <li>・まず行政自らが経費削減・事業整理・人件費見直し等の内部努力を示すべき。</li> <li>・ごみ袋いっぱいにごみを詰めるようになり、袋がやぶれ、市の収集員への負担が増える。</li> <li>・これ以上の負担には耐えられない。</li> <li>・ごみ屋敷が増えるほか、空き家の片付けなどもされなくなる。</li> <li>・他の自治体との横並びで、実質的な増税を行うのはやめてほしい。</li> <li>・既に税金で賄っているごみ処理費を再度徴収するのは二重課税ではないか。</li> <li>・有料化前に、生ごみ処理機補助など、他の施策を進めるべき。</li> <li>・脱炭素、ごみの減量、SDGs、未来のためという理由で有料化するのは反対。</li> <li>・財源確保が主目的なのではないかという印象を拭えない。</li> <li>・公平性と環境への負の側面が考慮されていない。</li> <li>・官製談合、癒着等、利権の温床となる。</li> <li>・人口が増えれば、ごみは増える。市の人口を減らそうとしているのか。</li> <li>・高市政権が発足し経済を上向きにするため尽力する中、ごみを減らすことは消費を減らすことになる。</li> </ul>	11人
③	賛否を明らかにせず、素案に対するご意見やご質問をお寄せいただいた方	69人
	計	88人

## 2. ご意見・ご質問の内容

### ①有料化の目的・効果について

ご意見	意見数	市の考え方
・素案には数値根拠について一切記載がない。数値根拠を明確にした上で、費用等についても明確にする必要がある。	2	・現時点では、素案などに有料化制度の導入による目標や成果の定量的な指標は示しておりませんが、市では、市民の皆さんがモノを大切にする心を持ち、ごみの分別を徹底することで、限りある資源を有効に使おうとする行動を継続していただくことこそが、ごみの減量効果を高め、その効果を持続させていくために重要なことであると考えております。
・ごみを減らす取組みは必要だと考えるが、有料化による削減効果や負担の増減をもう少し明確にしてほしい。	2	・市が実施を予定する「富山市版もったいない運動」の展開や「燃やすしかないごみ」の導入は、この考え方に基づくものです。
・目的、必要性について定性的であり、具体的な数値がない。 ごみ処理に係る全体の費用や過去、現在においてどのような状況にあるのか等、しっかり数値化して必要性を説明すべき。	2	・お尋ねの一般廃棄物の減量化および再生利用に係る具体的な推進方策や目標値については、令和8年度中に作成する「第3次富山市一般廃棄物処理基本計画」の中でお示しすることとしております。
・ごみ削減の根拠と他自治体の事例分析を速やかに公表すること。有料化による利益の用途を「ごみ処理」に限定し、財政の透明性を確保すること。ごみ削減による収集・処理費用の削減効果を見積もり、その用途を明確化すること。	1	・なお、既に有料化制度を導入済みの中核市の減量実績等を考慮しますと、本市においても、概ね10%程度の減量効果が期待できるものと考えてますが、さらに減量効果を高め、また、その効果が持続できるよう努めてまいります。
・効率化や減らさなきゃいけないための理由だけが記載されているが効果として「〇〇%減って、収集も楽になる」といった記載がないと不明確でないか。	1	
・有料化を実施することによって、どの程度、環境問題が改善するのか数字で提示してほしい。	1	
・本市のごみ排出量が多い背景として、①世帯収入が多い②持ち家率が高く敷地面積も広い、③共働き世帯が多いということだが、こうした世帯は、住民税・固定資産税を多く支払っており、ごみ処理が税で賄われるのであれば、公平性の確保が図られるのではないか。	1	・ごみの排出量に応じた負担としてごみ減量化に取り組んでいる方とそうでない方との間での公平性の確保が図られるものと考えております。
・市民の27.8%が、ごみの減量化に取り組んでいないとあるが、「家庭ごみ有料化」によって、これらの人人がごみの減量化に取り組むのか。減量化に取り組んでいない人達のために、72%の市民が有料化による手数料を支払う必要はあるのか。	1	
・有料化することでごみが減少するという発想がおかしい。住民はごみを増やそうとは決して思っておらず、結果としてごみにせざるを得ない状況であったものが大半である。 ごみとしない(どのように活用するか)を主軸として考えるべきであり、有料化することで解決する問題ではないと思う。	1	・本市のごみの組成調査の結果では、燃やせるごみの約4割、燃やせないごみの約3割が、ごみの減量化が期待できる品目や資源物であったことから、分別の徹底により、さらなるごみの減量化が図られるものと考えております。
・近所のごみ出しを見ていても、そんなに無駄が多い（分別されていない）ように見える。	1	
・東京では各家庭の前にごみをだして、袋にも縛りがなく、無償で回収されている。 富山市に住んで、指定の場所まで持つて行かなくてはならず、さらに専用のごみ袋まで買う、有料化は他県から移住するものに対し大きな不便感をもたらす。	1	・ごみ処理に係る費用を、税と手数料でご負担いただることは、国の方針にも合致し、法的にも問題はないものと考えております。 ・ご負担いただく手数料については、専用ごみ袋の作成や手数料の収納に要する費用に充てるほか、素案に示す事業に活用することで、市民に還元していきます。また、有料化の導入により、ごみの減量化が進み、ごみ処理に必要な行政コストが縮減され、福祉や教育など、他の住民サービスに充てる予算の確保に繋がることで、重ねて市民の皆さんに還元されるものと考えております。
・大義名分はわかるがごみ袋の有料化はステルス増税と同じ。少なくとも住民税、固定資産税、国民健康保険料、介護保険料などを下げるといい。	1	・なお、手数料の用途を明確にすることで、市民の皆さんのご理解を得られるよう努めてまいりたいと考えております。
・専用ごみ袋を作るメリットデメリットが釣り合ってない。	1	
・市民の負担（労力、税金）が全て減らせるような取り組みが必要だと考える。今後の人口減、老齢化していく富山市民の為になる内容での実施を強く希望する。	1	
・市民参加による循環型社会の形成は、手数料の徴収ではなく、市民の意識改革によって実現するのではないか。	1	
・本当になぜ有料にすべきかちゃんと検討されましたか。 ・有料にされるなら理由と金額の裏付けが出来ていますか。 ・現在0円から一度に高くする必要がありますか。 ・それより議員削減した方がはるかにコストダウンできそう。	1	

①有料化の目的・効果について

ご意見	意見数	市の考え方
・同じ焼却炉を使用して無料の市町村があるがどうなのか。	1	・ごみの減量化は、焼却施設の延命化につながると考えられるため、富山地区広域圏の他の市町村にも、本市のごみ有料化に向けた考え方や取り組み状況について、引き続き、情報提供に努めてまいります。 ・なお、焼却に要する費用については、ごみの排出量に応じた負担となるため、本市が有料化により、ごみの減量化が進んだ場合には、本市の財政負担が大きく軽減されるものと考えております。
・①制度目的と使途の一貫性②公平性③費用の透明性の担保が重要だと考え、財源と施策目的の整理をより明確にし、制度全体が一貫性をもって運用されることを強く望む。	1	・いただいたご意見を参考に、引き続き、制度の熟度を高めてまいりたいと考えております。
・こどもが増えればごみも増えるのは自然なことであり、一律の負担増は納得を得にくいと感じる。政策の効果と国民負担のバランス、そして経済情勢を十分に考慮した上で、段階的かつ慎重に進めてほしい。市民生活を守り、未来への責任を果たすためにも、どうか丁寧な議論と現実的な対応をしてほしい。	1	

## ②制度の内容について

### ア. 有料化の対象品目

ご意見	意見数	市の考え方
・落ち葉、除草した雑草、剪定した枝はかさ張るため、紐で縛ったり中身の見える袋で無料で出せるようにしてほしい。	4	・剪定枝や刈草、落ち葉等については、減量することが困難であることや、昨今、熊対策等で怖い木を伐採するなどの必要性があるとのご意見を踏まえ、有料化の対象外（無料）としたいと考えております。
・落ち葉や刈草等の出し方について詳しく知りたい。	2	・これらについては、現在と同様、燃やせるごみの日に、透明又は半透明の任意の袋をご使用いただくか、紐等で縛って排出してください。
・剪定枝・落ち葉まで有料化になると、庭の維持がさらに大変になり、「緑化しない方が良い」という誘因が生まれ、都市の緑が減少しかねない。	1	・なお、剪定枝については、無料としますが、環境に配慮し、資源として活用することが求められることから、資源化に向けた実証事業を行うなど、引き続き、調査研究してまいります。
・剪定したごみが無料の意味がわからない。個人宅であれば個人の責任であり、業務であれば企業の責任で処理すれば良いと思う。	1	
・隣の家の落ち葉がとても沢山自分の家の前に落ちてくる。掃除をしてごみに出すけど、他人の家のごみを掃除してお金払ってごみに出すことは恥に落ちない。 庭や家庭菜園している人達も手入れで植物のごみは出ると思うけど、有料なら辞めようかとなったりして、街から緑が減るかもしれない。	1	
・ごみ減量化が目的であれば、プラスチックごみも指定袋にするべき。	1	・プラスチックをしっかりと分別していただき、資源として有効に活用するため、無料とする考えとしております。
・おむつと一緒に燃やせるごみを入れる人が出てくるのではないか。	2	・環境審議会や意見交換会等で、子育て世帯や介護等が必要な方がいる世帯などから、紙おむつの取り扱いについて配慮を希望する意見が多くなったことから、有料化の対象外（無料）としたいと考えております。
・資源ごみの袋のみ無料化すべき。紙おむつについては、支援が必要な世帯（子育て、高齢者、障害者）には、袋を配布する方法がいいのではないか。	1	・紙おむつは、中身が確認できるよう、透明又は半透明の任意の袋で排出していただく考え方ですが、プライバシーや臭いが気になる場合には、新聞紙に包むなどしてから、袋に入れていただくことも可能です。 ・なお、紙おむつについては、子育て世代や介護が必要な方等への経済的配慮から、分けで排出いただく場合には、無料とするものであり、必ず分別して排出しなければならないものではありません。 ・いただいたご意見を参考に、引き続き、制度の熟度を高めてまいりたいと考えております。
・大人用おむつも無料にしてほしい。	1	
・紙おむつは有料対象外品目になるとのことだが、有料対象品目かどうかで、ごみ箱を分ける手間とごみ箱を新規購入する費用が各家庭発生する可能性があり、現存のごみ箱を廃棄する家庭も増えるのではないか。	1	
・ごみ袋内のおむつ以外の物が入っていても確認できるか。また、おむつは臭いがあるので、早めにごみを出そうとして、袋の枚数が増えるのではないか。	1	
・紙おむつについて、捨てる方は中身が容易に周りに知れ、プライバシーはどう守られるのかが不安。	1	
・紙おむつだけが「内容が分かる」形で集積場に置かれることになり、非常に不快だし、臭い対策はどう考えているのか。紙おむつ等も有料にして、必要な人には別途補助金を出すなどした方が良い。	1	
・今までではオムツ用臭わないごみ袋に入れてからごみ箱に捨てていたが、おむつ単体で捨てないといけないか。	1	
・クリーンセンターへ持ち込む際、持ち込みごみの重量加算の料金に加え、指定袋の二重料金となり、負担が大きいです。持ち込む際のごみ袋は不問にしてほしい。	1	・富山地区広域圏クリーンセンター等の処理施設へ直接持ち込む際には、本市の専用ごみ袋を使用する必要はありません。
・富山市中心部と農村部（山や田んぼのそば）では、出すものが違うと思われるが検討はしたのか。	1	・ごみの排出において、特別に配慮が必要であると判断した品目については、有料化の対象外（無料）とする考えです。

## イ. 負担軽減措置

ご意見	意見数	市の考え方
・生活保護世帯だけでなく、低所得世帯にも負担軽減措置を。	2	
・生活保護世帯への負担軽減については、支援が必要な方々への配慮として理解しますが、働きながらギリギリで生活している世帯も多く存在する。現役世代の努力が報われず、相対的に負担が重くなるような制度設計は、公平性の面からも再検討が必要ではないか。	1	・生活保護世帯への負担軽減措置について、現在の生活保護費の中の生活扶助には、家庭ごみの有料化による負担の増加分は見込まれておらず、この部分を補完し、憲法25条に基づく健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活扶助基準が改定されるまでの当面の措置として、ごみ袋を配布する考えです。
・生活保護受給世帯に対し、当分の間一定数の専用ごみ袋を配布することには、住民間の公平性の観点でも理解を得にくいものと考え、反対である。	1	
・生活保護受給世帯への負担軽減は、別に社会福祉政策費から、領収書と引き換える現金給付をすべきではないか。また、生活保護受給世帯の排出抑制や分別排出などに図られるのか。	1	
・乳幼児の育児には、オムツ以外にも、手口拭きシートやティッシュ、綿棒や粉ミルクの缶など、たくさんのごみが出る。オムツだけではなく、お世話に必要なごみも、専用の袋で無償にしてもらえると助かる。	1	・素案では、排泄管理支援用具（紙おむつなど）については、有料化の対象外（無料）としており、排泄物の処理に使用したもの（ガーゼやおしりふき等）についても、無料とする考えです。 ・なお、粉ミルクの缶等、資源物として分別できるものにつきましては、引き続き、分別排出へのご協力をお願ひいたします。
・障害児童を抱えていて、オムツや食品ロスなど、どうしてもごみの量を減らすことは難しく、多くなってしまう。	1	・いただいたご意見を参考に、引き続き、制度の熟度を高めてまいりたいと考えております。

#### ウ. 有料化の方法

ご意見	意見数	市の考え方
・現在の袋を大量購入してしまっているため、シール形式も併用してほしい。	3	・現在の富山地区広域圏事務組合が認定するごみ袋は、同組合が、袋の大きさやデザインを定め、各民間事業者が独自に製造販売しているもので、市は関与しておらず、ごみ袋自体の値段です。
・これまで広域圏指定ごみ袋を購入していた人は、すでに処理費を負担していたのではないか。	2	・有料化後は、皆さんの手数料を原資として、市が専用ごみ袋を作製し（ごみ袋 자체は無料）、市内のスーパー・マーケットやドラッグストア、コンビニエンスストア等（取扱い店舗）で、購入時に容量に応じた手数料を納入していただく仕組みを考えております。
・富山市指定のごみ袋がたくさん残っている。いくらか有料袋と交換してほしい。	2	・なお、現在の広域圏の認定ごみ袋は、資源物等の有料化の対象外としているごみの排出等に、引き続き、ご利用いただけます。
・新ごみ袋に変更後、現在使用しているごみ袋はいつまで使用できるか。	1	・なお、シール方式については、作業員が都度シールの有無を確認する必要が生じ、作業効率が大きく低下する恐れがあるため、現時点では、採用する予定はありませんが、他都市の状況等について、引き続き、調査・研究してまいりたいと考えております。
・これまでに買い物置きしていたして指定ごみ袋はどうなるのか。	1	
・手数料の納め方を知りたい。	1	
・新制度への切り替えのタイミングで猶予期間を設けてほしい。	1	
・袋に入らない大きなものはどうすればよいか。	3	・袋に入らない自転車やマットレス等の排出の際には、45ℓの専用ごみ袋を、貼りつけるか縛りつけたうえで排出していただく方法とする考えです。
・買占め問題などの混乱が起きないようにしてほしい。	1	・購入を希望する皆さん、安心して購入いただけるよう、十分な流通量を確保してまいります。
・貼り付け・縛り付けたごみ袋をはぎとて、利用されるという懸念はないか。	1	・いただいたご意見を参考に、引き続き、制度の熟度を高めてまいりたいと考えております。
・専用ごみ袋を新たに設けることは、袋というごみを増やすことにならないか。	1	・現在も透明又は半透明のごみ袋が使用されており、ごみ袋の量は変わらないものと考えております。なお、専用ごみ袋には、環境に配慮した素材を用いる考えです。

#### エ. 手数料の料金体系

ご意見	意見数	市の考え方
・意識の低い一部層だけに負担が向く仕組みのほうが公平と感じる。一律で有料化するのは不公平感がある。	1	・ごみの排出量に応じた負担とすることで、ごみ減量化に取り組んでいる方とそうでない方との間での公平性の確保が図られるものと考えております。
・有料のごみ袋の購入費用は低所得者は負担感が大きく、年金生活者、子育て世帯、ひとり親世帯、三世代居住多人数世帯、住民税非課税世帯は重い負担となり、さらに事業者には追加負担がないのは不公平は免れない。	1	・家計への負担は、ごみの減量に向けた日ごろの取り組みにより大きく変わることから、有料化を契機として、排出量の抑制や分別の徹底に、より一層取り組んでいただくことを期待しております。
・今回の有料化で、低所得家庭にはより負担がかかると思う。	1	

#### オ. 専用ごみ袋の種類とイメージ

ご意見	意見数	市の考え方
・70㍑、90㍑等の大きいごみ袋を作つてほしい。	5	・いただいたご意見を参考に、専用ごみ袋の仕様について、引き続き、検討してまいります。 ・現在、県内他市を上回る4種類の袋のサイズを提案しておりますが、意見交換会等でもご要望の多い、10㍑未満のサイズのごみ袋の導入につきましても、検討してまいりたいと考えております。
・10㍑以下の袋も検討してほしい。	2	
・20リットル程度のスーパーレジ袋の大きさの物が丁度いいので、このサイズの取っ手付きのごみ袋をどこで一般的に買えるようにしてほしい。	2	
・現状の富山市（富山地区広域圏事務組合認定）のごみ袋は薄すぎて破れやすい。破れにくいものにしてほしい。	2	
・ごみ袋の植物由来の原料について、日常生活に密接に関わるごみ袋について輸入品に頼つていいのか。コロナ禍のマスクのような状況となるのではないか。本市で回収したプラスチック資源を主原料としたごみ袋の活用については、まさに市民参加による循環型社会の形成を推進し、国内産業を支え、市民のシビックプライドの醸成を図ることにつながる。	2	
・取っ手付きのタイプのごみ袋も用意してほしい。	1	
・袋の容量(㍑)が印字されていると使いやすい。	1	
・小さいごみ袋は安くして欲しい。削減して評価して貰っていると思うとモチベーションになる。	1	
・袋の色分けについて、市は否定的のようですが、わかりやすくていいと思います。今日は何色の日。という楽しみもあると思う。遊び心がある。	1	
・（専用ごみ袋を作成するのであれば）ノルウェーでの事例のように、ごみ袋のデザイン性も高くするはどうか。	1	
・ごみ袋に記名となれば、誰がどんなごみを出したか個人情報がわからないか。	1	・専用ごみ袋への氏名等の記載については、市として義務付ける考えはありません。 ・なお、ごみ出しマナーが守られない場合などにおいて、町内会等話し合いの中で、独自にごみ出しルールを設ける場合など、必要に応じてご活用いただければと考えております。
・自由記載欄は不要ではないか。記名はどういった場合に行うのか。	1	
・専用ごみ袋が、値引きの対象外・景品として使用しないようにする理由は何かあるのか。	1	・本市の家庭ごみ有料化制度において、専用ごみ袋の値段は無料であり、袋の容量に応じた手数料をご負担いただく制度であることから、値引くという概念はありません。 ・また、有料化におけるごみの減量効果は、費用負担を軽減しようとする動機づけにより生じるものであることから、景品として取り扱うことは、制度の趣旨に反するため、できましたら、お控えいただきたいと考えております。
・ごみ袋がいっぱいになるまで家庭内に保管する意識が働くようになり、衛生面の懸念がある。	1	・小さいサイズのごみ袋（10㍑、20㍑、30㍑）についても、1㍑あたりの手数料は変わりませんので、それぞれの生活実態に応じた容量のごみ袋をご利用いただきますようお願いいたします。
・リサイクルされた資源を利用したごみ袋を採用した方が、分別の意識が明確になるのではないか。	1	・専用ごみ袋は、環境への配慮から植物由来の原料を配合する考えです。また、廃プラスチック等の再生材の利用についても検討しております。
・袋はどこで購入できるのか、今までスーパー等で土日や夜でも購入できたものが、例えば市の施設だけとかになると購入しづらい。	1	・市内のスーパー・マーケットやドラッグストア、コンビニエンスストア等（取扱い店舗）で、専用ごみ袋を取り扱つていただくことを検討しております。

#### オ. 専用ごみ袋の種類とイメージ

ご意見	意見数	市の考え方
・街路樹の落ち葉は街路樹沿い家庭がボランティアで掃除しているのに、市や県から街路樹沿いの家庭に落ち葉掃除用のごみ袋を提供もされていないので、ボランティア用にごみ袋を作るのであれば、街路樹用のごみ袋をつくるべき。	1	・ボランティア専用ごみ袋につきましては、家庭ごみ有料化の導入により、地域の団体・個人において実施される美化清掃活動への影響が出ないよう作製するものです。 ・また、ごみステーションへの不適切排出により、町内会に経済的な負担が生じないよう、ご利用いただくことを考えております。 ・市役所でもお渡しできますが、市民の皆さんの負担を考え、地区センターでの受領や予め町内会等へ配布しておくことを検討しております。 ・なお、剪定枝や刈草、落ち葉等は無料とする考え方であるため、これまでどおり、透明又は半透明の袋に入れて出していただきたいと考えております。
・ボランティア専用ごみ袋について、有料化の目的・効果にどのように寄与するか、作成費の財源、有料化制度との関係について、具体的に示してほしい。	1	
・ボランティア清掃ごみはどういったものか。	1	
・ボランティア専用ごみ袋の配布方法や管理について示してほしい。（個人利用される懸念や受領管理は誰が行うのか）	1	
・人知らず毎早朝時に散歩を兼ねて道路の飛散ごみを集めている方が何人もおられるが、このような方々へのボランティア専用袋についてどう対応するのか。	1	
・ボランティア専用ごみ袋を作成・配付され無料とされるようであるが、ただのキャンペーンとならないか。	1	

## 力. 手数料の水準

ご意見	意見数	市の考え方
・1㍑1円は高い。	4	・現在の本市のごみ処理経費は、年間約30億円程度となっており、有料化による手数料収入は経費の概ね1割～2割程度となる見込みです。
・広告スポンサー料、広告主はどのようにして決められ、その収入の使途はどうするか。	2	・手数料の設定にあたっては、①ごみの排出抑制と分別徹底による減量効果、②周辺自治体における手数料水準、③市民の受容性等を総合的に勘案しております。
・専用ごみ袋価格の不透明性と過度な利益計上専用ごみ袋の価格設定は、原価の積み上げ（コストプラス方式）に基づく適正な根拠が示されていない。また、販売収支（3億2千2百万円/年）が50%以上あるにもかかわらず「適正」とする市の見解は、地方自治法が求める適正な対価の原則に反する。この過大な利益は、事実上の目的税またはステルス的な増税に等しいものと考える。	1	・また、料金やサービス水準の決定にあたっては、本市と人口等が類似する中核市や県庁所在地等と比較するのが一般的であり、金沢市、新潟市は1.0円/㍑、岐阜市は1.1円/㍑、長野市は1.2円/㍑、中核市平均1.13円/㍑となっており、本市の水準は周辺自治体よりも低く設定されております。 ・なお、県内でも高岡地区広域圏3市（高岡市、氷見市、小矢部市）や砺波市では、20㍑や10㍑袋は本市同じく1.0円/㍑に設定されております。
・ごみ袋の値段表が高額な自治体（中核市）とだけ比較していて不適正である。近隣自治体に比べて著しく高額である。	1	・広告収入については、市内の企業を中心に、制度へのご理解ご協力をお願いし、広告を募ってまいりたいと考えております。この財源を活用することで、負担の軽減に努めてまいりたいと考えております。
・いきなり1㍑1円の専用ごみ袋とするのではなく県内他市町村と同じような価格のごみ袋でごみ排出時の専用ごみ袋使用の徹底を図つてからでも遅くはないのではないか。	1	
・1㍑1円は低い。他の中核市については、20年以上前に設定されたものもあり、物価高騰の中、1.5円程度は必要ではないか。	1	
・そもそも「粗大ごみ」（袋に入らないごみ）1個が45円は安すぎないか。他市は100～500円程だと思う。もう少し調査された方がいいと思う。	1	
・有料化による収入見込み6億6千万、費用除いて3億5千万の財源が確保されるなら、手数料は半額の0.5円でよいのではないか。	1	
・10枚入りの黒ごみ袋はドラッグストアで128円+消費税で購入出来るのを200円になる理由はどこかの儲けになるためか。	1	
・広告宣伝を掲載することで、収入があると思うのですが、広告費を上げて袋のリッター単価を下げても良いのではないか。	1	

#### キ. 手数料の使途

ご意見	意見数	市の考え方
・最初の方は必ず有料化に気づかず前のごみ袋で出す人が多いと思う。その場合町内のごみ当番の人の負担が増えるので最初は各家庭1セットずつ無料で配り有料化になる事を周知してもらるべき。	1	・家庭ごみの有料化の内容について、今後、丁寧な制度周知に努めてまいります。
・（ごみ処理に関して）市民に応分の費用分担は賛成ですが、それならば各自治会（校区、町内）へ分配する補助金を削減し、ごみ対策に回してほしい。	1	・ごみステーションの適切な管理や資源物の回収の強化には、自治振興会や町内会など、地域の皆さんのご協力が不可欠であることから、市としては、手数料の一部を資源集団回収や紙類地区回収への報償金を拡充するなど、地域活動の支援に努めてまいります。
・ボランティア分別指導員の養成について、詳しく知りたい。（どのような作業をするのか。課題は。）	1	・詳細については現在検討中ですが、市が開催する（仮称）ボランティア分別指導員養成講座を受講いただいた有志の皆さんに、地域でのごみの適切な分別にご協力いただきたいと考えております。町内会等の役員の方などに対し、一律に委嘱することは考えておりません。

#### ク. 市民への制度周知等

ご意見	意見数	市の考え方
・資源ごみの具体的なリサイクル用途やごみの種類ごとの分別ルールについても改めて広報してほしい。	2	・住民説明会の開催場所等については、今後検討してまいりますが、市民への制度の周知が重要であることから、きめ細やかに開催してまいりたいと考えております。 ・その上で、様々なご事情で説明会に出席が難しい方々に対し、市広報やホームページ等での情報提供に加え、ユーチューブなどSNSを広報媒体とした情報提供、専用アプリの導入等、様々な方法により周知に努めてまいります。
・住民説明会を小学校区単位で行うのでしょうか。市広報やチラシの回覧・全戸配布等、前もって何度も周知・広報すれば小さな単位での説明会は無駄だと思います。皆さん忙しいので、開催しても少ない人数しか集まれない。	1	
・分別等ルールは分かりやすいものとしてほしい。	1	

ケ. 併用施策の実施（有料化の効果を高める取組）

ご意見	意見数	市の考え方
・生ごみ処理のため、コンポスト等の補助金を出してほしい。	3	・現在、本市では、生ごみの減量化を目的として、ダンボールコンポストの普及啓発講座に取り組んでおりますが、参加希望も多いことから、この取組みを強化する予定としております。 ・また、令和6年度より、地域単位での生ごみ処理の取組みを進めており、こうした取組みも順次拡大してまいりたいと考えております。
・台所の生ごみ等をもっと積極的に堆肥にする施策が必要。自然に還るごみでも、燃やすのはよくない。（堆肥にする容器を無償で配布し、その方法や処理の仕方を詳しく説明、協力してもらう）	1	・ご要望の生ごみ処理機等の導入補助の実施につきましては、今後、導入について検討してまいりたいと考えておりますが、ご自宅等の環境にあわせた取組みが可能となるよう、併せて、情報発信等にも努めてまいります。
・生ごみの削減を進めるのはよいが、庭も畑もない集合住宅ではコンポストは無理。生ごみ処理の家電を購入するための補助金を出すか家電自体を配るくらいしてほしい。有料にするのはそれから。	1	
・「ダンボールコンポスト講座」による生ごみの減量化・資源化を推進するとあるが、今後クマ被害の増大が懸念される中、こうした生ごみはクマを誘引するという時宜を失した暴挙ではないのか。	1	
・家庭から出る「燃やすしかない」ごみの最大の問題は食品の生ごみである。まずは、誰でも利用できるコンポストの設置など、先進的な施策を考え環境都市にしてほしい。	1	
・生ごみリサイクル事業を復活してほしい。	1	・生ごみリサイクル事業は、民間の処理施設の老朽化により、残念ながら、令和3年度をもって終了しました。 ・家庭から出る生ごみのリサイクルに向けては、リサイクル出来ない物質の混入や採算性の問題などから、現時点では事業の実施が困難であることから、コンポストやキエ一口など、個人の取り組みを中心に展開してまいりたいと考えており、これらに関する情報発信に努めてまいります。
・以前に「黄色いケースで生ごみを別に収集」されていたが、結果は芳しくなかったと記憶している。その時の結果を検証されたうえでの新たな事業展開なのか。費用対効果を示して、事業の実施を検討してほしい。	1	
・もったいない運動は分別回収したものをリサイクルできる技術とそれを利用できる環境を整えることがセットではないか。	1	・もったいない運動は、市民の皆さんが日常生活の中でも実践できるような取り組みについてもご紹介していく予定ですが、いただいたご意見を参考に、引き続き、各種施策につきまして検討してまいります。
・利益の使途の不明確性と財政の透明性欠如有料化による利益を「ごみ処理以外に使う」としている点は、財政の透明性を著しく損なうものである。ごみ処理という特定目的のために市民に特別に負担を課すのであれば、その利益は例外なくごみ処理に充当されるべき。他の行政サービスへの流用は、市民への説明責任を果たしていない行為であり、地方自治体として公平かつ公正な財政運営の原則に反すると考える。	1	・皆さんからの手数料をただごみ処理経費の一部に充てるだけでは、家庭ごみの有料化が、ただの財源補填になってしまいますが、さらなるごみの減量化に相乗効果をもたらす策に活用したり、地域環境美化活動への支援や地域と連携した不適正排出や不法投棄対策などの形で市民に還元することにより、制度への理解がさらに深まるとともに、減量効果も大きくなり、市民の満足度も高まるものと考えております。
・ごみの減量効果を期待するには、一定程度の手数料徴収が必要とされているが、手数料を高くさえすれば、市民への啓蒙は必要ないではないか。 また、富山市版もったいない運動を展開しなくても、有料化を実施するのであれば、ごみ分別等のルールを分かりやすく周知し、市民は実行するだけでいいのではないか。	1	・ご指摘のとおり手数料の水準が高ければ高いほど、減量効果は高くなるとされております。 ・本市はこれまで環境先進都市として、様々なごみ減量化施策に全国に先駆けて取り組んできており、また、市民の皆さんも日ごろからごみの減量化に熱心に取り組んでおられることから、他の中核市よりも低い手数料水準であっても、「富山市版もったいない運動」や「燃やすしかないごみ」の導入などと組み合わせることで、十分なごみの減量化が達成されるものと期待しております。
・分別したごみがどのように回収、再利用、処分されているか、積極的な啓発を実施してほしい。市民が「きちんと分別して良かった」と実感できる仕組みを整えてほしい。	1	・現在も市ホームページ等で周知しておりますが、引き続き、いただいたご意見を参考に、周知・啓発活動の実施について、検討してまいります。
・高齢者等ごみ出し支援事業とはどういった内容か。何度も高齢者宅のごみ出しの手伝いをしたが、地域のあり方として適切か。	1	・高齢者等ごみ出し支援事業につきましては、町内のごみステーションなどへの排出が困難な高齢者や障害者の方を対象に、戸別収集を実施するもので、国の財政支援も受けております。
・有料化を財源として高齢者等に安否確認を兼ねて支援事業を実施されるとのことです、こうしたサービスは福祉部門で財源を担保すべきではないか。	1	・現在、介護保険や障害福祉サービスをご利用の方や、社会福祉協議会等による支援を受けている方などを対象としたものではなく、高齢化が進展する中で、従来のサービスの枠組みでは支援を受けられない方を対象に支援を行うことを考えております。
・ごみの減量化を目的とした環境教育が必要。環境教育関連事業は従来行っているのであれば、手数料収入を充当しなくてもよいのではないか。	1	・本市では、これまで、3R推進スクールの実施等、特に幼少期からの環境教育に取り組んできており、これまで以上に内容を充実し、各家庭での取組みが強化されるよう努めています。
・有料化するなら、町内の負担を軽減するような具体的な市民サービス向上が必要。サービス向上があつて初めて、有料化への納得感が生まれる。	1	・いただいたご意見を参考に、引き続き、制度の熟度を高めてまいりたいと考えております。

コ. 不適正排出、不法投棄対策について

ご意見	意見数	市の考え方
・不適正排出や不法投棄が増えるのではないか。	7	
・指定袋に入っていないごみ、夜間投棄や他ステーションへの投棄等、そのごみは誰がどう処理するのか。	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な分別排出にご協力いただけるよう、市民の皆さんへの分別ルールの周知徹底に努めるとともに、不法投棄対策につきましても、パトロールの強化や警告看板の設置、監視カメラの活用等により発生の未然防止に努めてまいりたいと考えております。</li> <li>・違法行為については、消防や警察等と連携し、厳正に対応してまいります。</li> </ul>
・不適正排出や不法投棄の対策が不十分ではないか。	4	
・財源の一部はごみステーションに監視カメラ等の寄付があると嬉しい。	3	
・性善説では無く、考えられるリスクもご検討をいただき、有料化を進めていただければと思う。	2	
・地域と連携した不適正排出や不法投棄対策とは具体的にどういったことをどのように行うのか。	1	
・不法投棄がクマ被害を誘発しないか。	1	
・燃やせる、燃やせないに関わらず、現在は、段ボールや紙袋、中身の確認出来ない袋で排出されている事例が多い。「指定袋以外では回収されません。」とはっきり明記してほしい。 指定袋に排出者の名前を記載しなければ、他町内からの持込の区分けがつかない。 ごみ集積所の管理自体は「町内会」と明記してほしい。	1	
・外国人のごみ出しの徹底が不安。	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人向けの出前講座の開催や外国語版の「家庭ごみと資源物の分け方・出し方」ポスターの配布等により、引き続き、分別ルールについて周知徹底に努めてまいります。</li> </ul>
・不法投棄や野焼きなどのルールを守るように、厳しく取り締まってほしい	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄は、廃棄物処理法により罰則が定められている行為であり、周知に努めてまいります。</li> <li>・また、廃棄物を野外焼却することは、廃棄物処理法により原則禁止とされています。</li> <li>・これらの違法行為については、消防や警察等と連携し、厳正に対応してまいります。</li> </ul>
・コンビニや駅のごみ箱に持ち込む人が増える。	1	
・不法投棄を防ぐために、年に1回、とほ活やピリカとタイアップし、「1人の100歩より100人の1歩3R推進デー」（長い）を実施。市民が健康的に巡回し、ごみも拾う。	1	

サ. その他の主な意見

ご意見	意見数	市の考え方
・すでにごみ削減に向けて家で「キエ一口」というコンポストで生ごみを処理し（おかげで生ごみはほぼゼロ）、分別もできるかぎり行っている。毎回のごみの量が少な目なので小さいごみ袋が10枚100円で販売されるのは助かる。 今は他の自治体でキエ一口というコンポストの推進が行われているので、ぜひ富山市でもやってみてはどうか。段ボールコンポストだけでは足りない気がする。 「燃やせないごみ」のアイデアも、とてもよいと思う。	1	・いただいたご意見を参考に、制度の熟度を高めてまいります。
・制度の評価として、毎年点検とあるが、収支報告をすべき。	1	・実施状況や効果につきましては、毎年点検を行うこととしており、制度運用に係る収支につきましても、報告をしてまいります。
・ボランティア袋が出されるとの事だが、管理が町内会とすると、毎回、ごみ集積所の余剰ごみの片付け、掃除当番自体が町内会役員になってしまう。	1	・不適正排出による経済的負担が生じないようボランティア専用ごみ袋の配布を予定しておりますが、ごみステーションは各町内会の所有であることから、引き続き、適切な管理にご協力をお願いします。
・資料、わかりにくい。簡易版とオフィシャルな物をセットで出していただけたら良いかと思う。審議会のページに、掲載されているもの全て載せられてもいいのではないか。	1	・いただいたご意見を参考に、分かりやすい資料の作成に努めてまいります。
・ごみの出し方について、品目ごとに詳しく記載（周知）してほしい。 実際市民にとって何が変わるのがわからない。	1	・市民の皆さんへの分かりやすい周知に努めてまいります。
・燃やすしかないごみは、個人ではどうにもならないものも多くメーカー・スーパーなどへの働きかけは実施しているのか。	1	・本市では、機会を捉えてスーパーマーケット等の小売店に対し、過剰包装の抑制や量り売りの奨励などについて喚起しております。消費者が、商品の購入時にごみとなり得るものを見落さず購入しなくて済むよう、引き続き周知に努めてまいります。

シ. その他質問事項

ご意見	意見数	市の考え方
・無償ごみは、透明でない肥料袋等使って出していいか。	1	・ご使用いただけません。現在も透明又は半透明の袋をご使用いただくこととなっており、有料化後も変更はありません。
・有料化により、資源物が増え、収集回数に不足が生じないか検討しているか。	1	・現在、資源物の回収量は年々減少しており、現時点では、収集回収を増やすことは考えておりませんが、排出状況を踏まえ、適切に判断してまいります。
・リサイクル回収をスーパーに押し付けるのはおかしい。	1	・スーパー・マーケット等で行われている資源物（食品トレイや牛乳パック等）の回収につきましては、市のペットボトル回収協力店を除き、事業者が独自で取り組んでいただいているものです。 ・富山県が実施する「とやまエコ・ストア制度」の登録店として、取り組んでいただいている店舗もあり、資源物の排出機会の確保に向けた、重要な取組みの一つであると考えております。
・町内会の勝手雑用係をしている。ルール違反のごみの排出者を特定するために、ごみ袋を開けてもよいという条例は施行されるか。	1	・当該趣旨の条例制定は検討しておりませんが、他都市の事例について調査・研究してまいります。
・剪定枝の野焼きは禁止されているが、さらに有料化でお金を徴収するのか。	1	・廃棄物を野外焼却（野焼き）することは、廃棄物処理法により原則禁止されています。なお、個人宅から出る剪定枝については、有料化の対象外（無料）とする考えです。
・市内の農村部では農家が不具合な作物を町内の集積場に出し、市が収集していることを側聞したが、小規模な農家であっても事業系の廃棄物で家庭ごみとして収集してカウントするのはおかしいのではないか。	1	・小規模であっても事業系一般廃棄物につきましては、市では収集しておりませんが、家庭ごみとの判別が困難である場合は、収集している可能性があります。引き続き、事業系一般廃棄物については、ごみステーションへの排出が禁止であることを周知徹底してまいります。
・他町内からの持ち込みごみの処分を被害者である町内にその後の処理を任せるのは過剰な負担を強いることにならないか。（一種の不法投棄ではないのか！）町内の責任とするならば具体的な処分方法を提示してほしい。	1	・廃棄物処理法の規定により、不法投棄をした者が不明の場合は、土地の所有者（管理者）の責任において処理することとなっているため、ごみステーションにおける不法投棄への対応については、原則、ごみステーションを所有・管理する町内会等にお願いしております。 ・なお、不法投棄の防止や不法投棄をした者の特定等につきましては、パトロールの強化や警告看板の設置、監視カメラの活用等により、協力してまいりたいと考えております。
・実際不法投棄されたときに、その処分方法について市はどのように対策されるのか。具体的な処理対応方法を聞かせてほしい。	1	
・市が収集しないごみの処分方法について（集積場に出された場合）、物によっては高額になるものもあると思うがそのような物まで町内会の負担とするのは如何なものか。こうした処理困難物を処分できる業者はどこにいるのか。	1	
・収穫の終わった苗木（きゅうり・ナスその他）など今までどおり縛って出してもいいか。 ・今までタンス・椅子・木製品・畳など、その他袋では出せず紐やわら縄などで縛って集積所に出していた物は今までどおり収集してもらえるのか。	1	・家庭菜園を除き、農業等の事業で排出されたごみについては、ごみステーションに出すことはできません。 ・木製家具や畳については、有料化対象品目であるため、45L袋を縛る又は貼り付ける等して排出いただく方法を検討しております。

③その他のご意見・ご要望

ご意見	意見数	市の考え方
・有料にするなら、夜間収集をぜひ検討してほしい。	2	・収集員の確保や費用の増大、焼却施設の受入体制、夜間の騒音問題、冬季間の除雪等、多くの課題があり、現時点で夜間収集の導入は検討しておりません。
・集積場での資源物の抜き取り対策は、町内会に丸投げか。 ・3台一組、4つほどグループあるのは取り締まらないか。そもそも金に換える業者自体が野放しなのでは。	1	・ご質問の資源物の抜き取りや持ち去りを目撃した際は、車両の特徴やナンバーなど、特定できる情報を環境センターへお知らせいただくと、警察と共にいたします。 また、注意喚起としまして、啓発用看板のひな型を、市ホームページに掲載しておりますので、ご活用ください。 (啓発用看板のひな型はこちらからダウンロードしてください) <a href="https://www.city.toyama.lg.jp/kurashi/gomi/1010228/1005383.html">https://www.city.toyama.lg.jp/kurashi/gomi/1010228/1005383.html</a>
・シュレッダーにかけたごみも紙類として資源物の日に出したい。	1	・シュレッダーにかけられ、細かく裁断された紙につきましては、リサイクルに向きであることから、本市では資源物としての回収は行っておらず、燃やせるごみとして排出していただいております。
・ペットボトルをお店まで持つて行かなければならぬ。足の無い方には負担ばかりで、せめてごみ出しぐらい負担がないようにしてほしい。	1	・いただいたご意見は、今後の施策の検討・実施に向けての参考とさせていただきます。
・毎週プラスごみにペットボトルが出されるので 当方で処理し続けています。そもそも家の玄関に置かれます。ペットボトルの回収を、ぜひお願いしたい。	1	
・鍋やフライパン、包丁、釘類を金属として回収できないか。金属は有価物として回収できないか。	1	
・自称「日本一キレイな街」の実現のための、富山市民ごみゼロアイディアコンテスト実施してはどうか。	1	
・適正にごみ出しを行っているマンションや町内に「3Rがんばったで賞」を授与。HP、広報とやまなどで顕彰してはどうか。	1	
・熊が多い時期は回収時間を遅らせてほしい。	1	
・剪定枝をチップソーで裁断するための貸出はできないか。	1	
・集合住宅では、自前のごみ集積所の設置を義務付けてほしい。	1	
・市内のスーパー等に家からタッパーを持参して肉や惣菜等を量り売りしてもらえるような補助にお金を使つていただければ、そもそもごみとなるものを買わなくてすむのでありがたい。	1	
・プラスチック資源として出せる大きさ等の条件を緩和してほしい。	1	
・燃えるごみの回収日が少ない。	1	
・紙類の収集日を増やしてほしい。	1	
・缶、瓶の収集が月2回では覚えにくく不便なので週1回としてほしい。	1	
・曜日に関係なく利用できる資源物ステーションを、複数開設してほしい。	1	
・通勤通学の動線に沿っていれば指定の場所以外のごみ集積所でも出せるようにしてほしい。	1	
・飛散ごみ、街路樹の落ち葉、植え込みの雑草などは住民の善意に任せておられるが、そもそもこれらのごみは道路・施設管理者の責務による「事業系一般廃棄物」であるため、今後は町内の集積場に出すべきではなく、道路・施設管理者に回収してもらいたい。	1	
・脱炭素の妄想から富山市はいち早く脱却したほうがよいのではないか。	1	
・「とやまスタジアムランド」を建設計画が進み、今後はごみの増加も見込まれる。この償却負担を市民に負担させるのはどうかと思う。「とやまスタジアムランド」稼働後、その収益から富山市の生活系ごみ処理の負担、焼却施設等の改修・建設費を補えばよいのではないか。 その収益から大阪府茨木市のように「溶解炉」建設をしてごみ処理・維持費に充当すれば、市民の負担は減り、全国的にも優れた施策になるのではないか。	1	
・以前は石油由来のプラスチックが燃焼剤の役割を果たしていたが、分別することにより、火力が弱くなるため重油を加えたり、プラスチックを燃やしたりしていると聞いている。それが本當ならば、何のための有料化なのかわからない。	1	